

上島町消防だより

上島町総合防災訓練

平成23年7月10日(日)に、上島町全域を訓練対象に、平成23年度上島町総合防災訓練が実施されました。「今後30年以内に60%の確率で発生が予想される南海地震に備え、町が実施する総合防災訓練として集落単位で避難訓練を実施し、住民の防災意識の高揚と災害時の迅速な対応を図る」ことを目的として行われました。訓練想定とし、高知県沖を震源とし、上島町に震度5強の地震が発生したとして、住民による避難訓練、要援護者避難支援訓練及び職員の初動体制、収集・配備訓練、情報伝達訓練などが行われました。今回の防災訓練では3489人(市民参加率47.8%)の市民の方が参加され、昨年の防災訓練に比べて参加率は1.3%上昇しました。防災訓練に参加することにより町民一人一人が防災意識を強く持ち、災害が発生した際に少しでも被害を軽減出来るように、これからも、上島町全体での防災訓練を実施していきたいと思いますので、今まで以上に市民の皆様のご理解とご協力、訓練への参加をお願いいたします。



災害対策本部の様子



避難訓練の様子



ヘリポート（旧佐島小学校）での活動



生名蛙石山頂上までのホース搬送の様子

平成23年7月24日(日)に上島町消防本部、上島町消防団、愛媛県消防防災航空隊との合同による生名林野火災想定訓練が行われました。この訓練は、近年全国各地において、林野火災発生が増加傾向の中、上島町管内においても、平成21年から3年連続して大規模林野火災が発生しています。このような大規模な林野火災における初動体制及び消防機関の円滑化と消防団との連携の強化、今年度購入したデジタル無線機を消防団が訓練で使用することにより、災害時においての通信連絡体制の充実を図ることを目的として行われました。訓練内容として、上島町消防本部及び消防団による災害対策本部やヘリポートの設置、デジタル無線機を使用しての情報伝達、長距離中継送水、防災ヘリコプターによる上空偵察、空中消火などを実施しました。実際の林野火災に即した訓練を行い、住民の皆様の生命や財産を守るために、炎天下の中、真剣に取り組み想定訓練を終了しました。

生名林野火災想定訓練

火災・救急・救助は
119番
上島町消防本部
77-4118(代)

平成23年出動件数

年別	摘要	火 災	救 急
平成23年(7月)		0	56
平成22年(7月)		0	38
昨年比		±0	+18
23年累計		4	301

平成23年7月31日現在